

特定非営利活動法人・友

第 15 号 2016 年 9 月

あい・友の2本柱



早いもので設立してから早 8 年が過ぎました。お陰様で、あい・友は芽子にんにくと音楽療法の 2 本柱で活動できる体制になりました。青木村の植物工場の横に、平林あい・友農園長が 1 人で土を耕し、専用の畑を作り上げてくれました。そこに我々は昨年秋、芽子にんにくの元となる種にんにくを植えました。それから半年間、にんにくたちは、寒い冬も雪の下で元気に成長し、今年 5 月に収穫を迎えました。収穫には多くの会員が青木村に集まり、労働奉仕でご協力していた

だきました。この秋には、そこに来年用のにんにくを植える予定です。また、昨年は高崎市の中島会員も高崎で有志を集め、にんにく畑を作ってくれました。どちらも大変良い品質のにんにくが収穫できました。

もう一方の音楽療法の活動では、今年7月末、障がい者・高齢者・健常者が交じりあい、一つの空間を共

有する第 1 回ユニバーサルコンサートを開きました。私たちはこのコンサートを、今までの音楽療法を基礎として、新しいメソッドを作り上げる試みの一つと位置付けています。私たちは子どもに対する音楽療法と高齢者に対する音楽療法は、おのずから違うメソッドで行うべきではないかと考えています。また、多種多様な状態の高齢者に対する関係者の態度が、今グループホームなどで大きな問題になっていますが、私たちの音楽療法もこうした課題に今後どう立ち向かっていくか考えていくことが必要だと思います。(理事長 前田久美子)



▲青木村産業祭に出店(2015年11月)

定時総会が開催されました

7月31日(日)、品川区荏原文化センター小会議室にて NPO 法人あい・友の 2015 年度定時総会が開催されました。コンサートが始まる直前に総会が行われるということで、例年より慌ただしい中



▲定時総会の様子

での開催と なりました が、全ての 議案は承認 されました。 2015 年度の 主な活動と して、「あい・ 友農園ー青木村」では、長野県から「元気づくり 支援金」という補助金(2016年度も)で芽子にん にくを栽培していること、「遊音(ゆーおん)」の 活動では、三つの施設に音楽療法士とともに訪問 したことなどが報告されました。また、2016年度 の活動として、「あい・友農園ー青木村」では新た な作物として「薬草のよもぎ」を検討しているこ とや、引き続き「遊音」の活動や第1回ユニバー サルコンサートを開催することについて報告され ました。任期満了に伴う役員改選では、藤田監事 が退任され、理事であった山内氏が監事に就任し ました。その他の理事、監事は再任となりました。

※第1回 ユニバーサルコンサート〜結〜が開催されました。













7月31日に、品川区荏原文化センター大ホールで、NPO法人あい・友主催「第1回ユニバーサルコンサート〜結〜」が開催され、大成功におわりました。



一般的に「バリアフリー」とは対象者である障がい者や高齢者などの特定の人たちに対し、物理的・精神的な障害を取り除く状態のことを言います。私たちはその精神をどのよ

うにコンサートに当てはめるか、また実行できるかを 真剣に話し合いました。

私たちはそこから国籍や性別、年齢、障がいなどに 関係なく、全ての人に優しく楽しめるコンサートのユニ バーサルモデルを作りたいと考えました。あい・友の



メンバーはもとよりこの話に興味を持ってくださった人たちは、今まで誰もやったことのない形のコンサートを開くことに情熱を燃や

し、試行錯誤をしながら、異業種の人たちに協力を求め、 たくさんの協力者が集まりました。その結果、見事な、 素晴らしいコンサートを開くことができたのです。

私たちの考えたコンサートとは、プロ・アマを問わず参加者全員が出演者であり、会場全体がステージという変わった企画・演出方法です。また、音楽だけでなく朗読、ダンスや即興演奏など、多方面にわたる表現を用い、ひとつのステージを作りあげることに挑戦しようということになりました。





会場全体で 盛り上がりました









総勢 100 名にものぼる出演者!

今回は、出演者数は13団体、約100名にも上ります。 そのうえ、コンサート当日に顔を合わせるという予想ができない状態で開会になったのです。今回は総数70名近くの人たちが裏方に回ってくれました。この裏方の人たちがいなかったらとても成功しなかったでしょう。

また、音楽療法士の方々やプロの方々が惜しみない協力・努力をしてくれました。本来プロの方々は で自分のスタイルがありますが、今回はそれを前面 に出さずに協力してくださいました。

音楽療法士の方々は言葉でのコミュニケーションが苦手な人や、初めて会った障がい者や音楽経験のない高齢者とも、その場で音楽を通してコミュニケーションが出来るプロの人たちです。この人たちがシ









ユニバーサルコンサートを終えて

「第 1 回ユニバーサルコンサート〜結〜」が無事終わりました。普通のコンサートと違い、いろいろな ことに気を遣わなくてはならないのですが、事前に念の入った打ち合わせと、準備と、各方面から協力 をいただいたおかげで、ご入場いただいた大勢の方々のご満足と、とにかく事故もなく無事に終了した という、2 つの成果を持って幕を閉じたコンサートでした。

コンサート開催には、必ず裏方と表方があり、双方が力を発揮して成功があるのが常ですが、なんといってもアーティストの力が絶大でした。しかし、今回はたくさんの音楽療法士さんが参加し、ステージ上で黒子役を演じてくれました。それが、このコンサートを成功に導いた大きなポイントだと思います。私たちNPOも毎年イベントを実施し、黒子となり裏方となって活動をしてきましたが、今回のケースのように、ステージ上の黒子に徹した音楽療法士さんとの連携は初めてでした。両者は半年の間、毎月のように会議を持ち、会場にも2度3度と足を運び、準備作業を繰り返してきました。その甲斐あって、



観客、出演者合わせて 350 人に及ぶコンサートをスムーズに進行する ことができました。アンケートでも「見ていて楽しかったです」「感動しました」との感想をたくさんいただきました。また、当日のチャリティーボックスには、55,447 円のご寄付をいただきました。こちらは 次回の開催費用に充てさせていただきます。皆様のご協力とご尽力に心から感謝いたします。(Y.T)

定時総会議事録 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

2015 年度 定時総会 議事録

特定非営利活動法人 あい・友

■召集年月日 : 平成 28 年 7 月 15 日 (金) ■開催日時

: 平成28年 7月31日 (日)

自 午前 10 時 30 分 至 午前 11 時 30 分

■開催場所 小会議室 荏原文化センター

■理事 および 正会員数 :17名 ■出席した正会員数 ■委任状を提出した正会員 :5名

1、開会

定刻に至り、司会者 事務局 山岸裕子が開会を宣言した。

2、理事長挨拶

前田久美子理事長より、議事内容と現在の「あい・友」について説明がなされた。

3、議長、議事録署名人の選出

本日の出席者数の報告があり、本日の総会が適法に成立したことを述べ、議事推 行上議長の選任方法を誇ったところ、出席者全員の推薦により、前田久美子理事 長が議長に選出された。

続いて競長から議事録署名人に山内志津子理事、正会員クイニー牧子を書記にか 倉明美理事を指名により選出し、異議なく承認された。その後議案の審議に入っ

4、議事経過 および 議事別議決結果

第 1 号議案 2015 年度 事業報告

第2号議案 2015年度 収支決算・会計報告 第1号議案について豊村泰彦副理事長より説明

質問:第1号議案、その他の事業:農業工房プロジェクトの健業支援のうち、作

業従事者の人数について質問が出された。

回答:前田理事長より、作業所での加工作業または在宅での持ち込み作業となり 合わせて7、8名が従事しており、時間給として支払手数料で計上してい るとの説明がなされた。

次いで第2号議案について小倉明美理事より説明

議長より上程された上記職案に対し、議場に諮ったところ異議・質問等がなく、 挙手による採決を求めたところ全員一致で第1号議案および第2号議案は承認、 可決された

第 3 号議案 2016 年度 事業計画案 第 4 号議案 2016 年度 収支予算案

第3号議案について豊村泰彦副理事長より、次いで第4号議案について小倉明美 理事より説明

訂正:第3号職案、特定非営利活動に係る事業 ② 環境学習施設見学会、千 葉県大滝村の表記を千葉県大多喜村と訂正が出された。

議長より上程された上記職案に対し、議場に踏ったところ異議・質問等がなく、 挙手による採決を求めたところ全員一致で第3号議案および第4号議案は承認、 可決された。

第5号議案 役員の改選

前田 久美子 【理事】 現代表理事 (再任) 豊村 泰彦 現副代表理事 (再任) 中島 健司 現副代表理事 (再任)

小倉 明美 現理事 (再任)

[監事] 岩崎(村田)加根子 現監事(再任) 山内 志維子 理理事 (新任) 補足: 藤田 邦威監事は任期漢了により退任

第5号議案の、任期満了に伴う役員改選について、議長より説明がなされ、議 長が議場に対し挙手による採決を求めたところ、全員一致で承認・可決された。

以上をもって本日の議事はすべて終了したため、議長は閉会を宣言した。

なお、本議事録が正確であることを認めるため、山内志津子理事および正会員クイニ 一牧子は、下記に記名捺印する。

> 平成28年8月8日 職 县 节田久美多華 正会員 7亿一枚不平 正会員山内を津子供

農園だより

昨年10月、私たちは青木村産のにんにくを生産するため、「あい・友農園」 植物工場の隣に新しい畑を作り、そこににんにく片を一片ずつ植え付けま した。その後1か月程でにんにくは順調に芽をだし、冬は雪の下で力を蓄え、 春の足音が聞こえると勢いよく育っていきました。

そして、今年5月30日、収穫の時を迎えました。私たちは、まずにんに くをひとつずつ土から抜いていきます。根を切り落とし 30 cmくらいに揃え たにんにくは 10 個くらい束ねて軒に吊るします。それから 1 か月程干され たにんにくは、倉庫に置かれ温度管理の下で休眠状態を保ちます。そしてい よいよそれらが倉庫から出され、1 粒ずつ皮がむかれ種となり、出荷にあわ せて青木村の専用の栽培室で芽子にんにくとなるのです。今年の芽子にん



にく新物第1号は9月18日、道の駅「あおき」蕎麦の花・実まつりでお披露目になります。(A.O)

発行日:2016年9月10日

発行者:特定非営利活動法人あい・友

本部:〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷 1-38-5 TEL: 03-3485-1793 / FAX: 03-3469-5312

_ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _

支部:長野県小県郡青木村殿戸 206-3 発行責任者:豊村泰彦

あい・友のメンバーになりませんか?

お申し込みは、事務局まで

TEL: 03-3485-1793

mail: jimukyoku@aiyuu.org HP: http://www.aiyuu.org/